

精神障害者地域生活支援
とうきょう会議
運営委員会 議事録

期日：2013 年 1 月 29 日（火）

時間：19:00～21:30

場所：すぎなみ 1 5 1

司会：鈴木卓郎 記録：丹菊敏貴

参加者：運営委員 18 名中 10 名、監事 2 名中 0 名、会員 2 名 計 12 名

運営委員（出席者は氏名の前に○）							
	小見山 政男		田中 直樹	○	鈴木 卓郎	○	佐藤 あゆみ
○	丹菊 敏貴		東 貴宏	○	今村 まゆら		勝又 利恵
○	金川 洋輔		小宮山 郁夫	○	近藤 淳		斎藤 隆彦
	佐野 澄子	○	瀬川 聖美	○	西根 博貴	○	蓮沼 和音
○	半田 佳子		樋口 勝				
監事							
	伊藤 善尚		寺田 悦子				
会員							
○	岡松 信弘	○	菊池 陽二郎				

1. 項目：法人設立に関する検討事項

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

前々回及び前回の法人設立に関する運営委員会での検討事項のうち、今回の運営委員会に持ち越した以下の検討事項について確認・検討をお願いします。

(1) 設立時監事

前回の運営委員会で、以下 2 名の候補者の名前が挙がり、内、ご本人の確認が必要になった方が 1 名いました。

その後、運営委員から直接ご本人に意向を確認していただきましたが、引き受けることが困難であるとのご連絡をいただきました。

他の方にあたっていただくことになっていましたが、その後の動静について報告をお願いいたします。

・監事 2 名以内

設立時監事（候補） 佐藤（今村）あゆみ ← 候補確定

設立時監事（候補） 伊藤 善尚 ← 辞退

【結論】

候補者とは連絡をとっていますが、確認までもう少し時間が必要な状況です。

(2) 目的及び事業

前回の運営委員会では、事務局提案に対して修正が必要であるということになり、今回の運営委員会までに修正案の取りまとめを行うことになっていました。

ご検討をお願いいたします。

[現行規約ベース]

当法人は、精神障害者の地域生活にかかわる支援者の会として、東京における生活支援モデルの確立をめざし、さまざまな立場を超えて広く連帯することで、すべての人の「生存の平等」を実現することを目的とする。

[事務局提案]

当法人は、精神疾患等により社会生活上の困難性を有する人と共に在ろうとする志のある人及び団体に、立場を越えて協力し合える機会を提供することにより、これらの人及び団体が相互に協力関係を増進し、以って多面的な作用により、誰もが生きやすい社会環境の構築に資する非営利的かつ公益的事業を行うことを目的とする。

【結論】

2013年2月4日（月）までに、対案を運営委員会メーリング・リストに流して、内容を検討する事になりました。

2. 項目：平成25年度総会

担当：（なし）出席運営委員からの提起

【要旨】

平成25年度総会の日程を決めたいと思います。ご検討ください。

【結論】

平成25年の総会予定日を、5月25日（土）とすることになりました。

3. 項目：生活保護制度関連（最近の政府方針への対応等）

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

政府が、生活保護費の削減方針を示していることについて、とうきょう会議としてどのような立場をとり、その立場で行うべきこと等について早急に検討が必要なのでは。

【結論】

「いのちの『最終ライン』を守ろう。『STOP！生活保護基準引き下げ』アクション」が、生活保護基準引き下げに反対する署名14万2597筆を2013年1月22日に厚生労働大臣宛に提出し、引き続き署名の募集をしています。

とうきょう会議の運営委員会としては、この署名運動に協力する方針を確認しました。

鈴木卓郎さんが、会員メーリング・リストに協力依頼を流す事になりました。

4. 項目：スポーツ祭東京2013 第13回全国障害者スポーツ大会オープン競技 精神障害者フットサルに関して

担当：スポーツ企画部 瀬川聖美

【要旨】

（運営委員会で検討して頂きたいこと）

1. 来年度部会予算について

全スポオープン競技については都より賞状とメダルが3位までに授与されるが、金銭的な援助は

一切ない。今回のオープン競技には全国から 6 チームと開催地である東京都から 2 チーム出場予定であるが、参加費は 15,000 円位が妥当であると思われ、今後支援してもらえそうな基金を探してはいくが、難しい場合は部会費で賄えるようご検討の程よろしくお願い致します。

前回の運営委員会でのお約束通り予算書を用意しました。(別紙資料)

東京予選会は、今年度予算の中での実施になります。

来年度予算は、全国精神障害者スポーツ大会オープン競技運営分として、15 万円の増額要求となる見込みです。

【結論】

今後行う、2013 年度予算策定の際に検討することになりました。

5. 項目：平成 24 年度対都要望について

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

2012 年 9 月 24 日の運営委員会で、平成 24 年度の対都要望については、運営委員会で要望項目をまとめ提出する方針になりました。項目については、次回(10 月)の運営委員会までに準備してくるようになっていましたが、そのままになっています。

今後の要望書の取りまとめについて打合せをお願いいたします。

【結論】

平成 24 年度は対都要望書の提出は時間的に間に合わなくなったため見合わせることになりました。

平成 26 年度予算への対都要望を行うべく、平成 25 年度に調査部会が中心になって、会員に調査をかけ、要望項目のとりまとめを行うことになりました。

6. 項目：入会申込書の改訂

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

2012 年 9 月 24 日の運営委員会で、入会申込書の訂正を近藤さんに担当していただくことになっていましたが、その後の進捗状況はいかがでしょうか。

変更点

団体会員分：

ロゴのスペースを小さくする。

「とうきょう会議とは」の欄を小さくする。

そこに会費規程の 6 条を入れる。

メーリング・リストについては、自動的に加入する旨の記載に変更する。

授産、小規模授産、入所授産、生活訓練、地域生活支援センター、福祉ホーム B を削除する。

訪問看護ステーションを加える。

個人会員分：

メーリング・リストについては、自動的に加入する旨の記載に変更する。

授産、小規模授産、入所授産、生活訓練、地域生活支援センター、福祉ホーム B を削除する。

訪問看護ステーションを加える。

【結論】

改定作業の時間がとれずにいます。日常業務の合間を見て引き続き作業をお願いすることになりました。

7. その他（各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修事業

今年度の「とうきょう会議」主催の相談支援従事者初任者研修を1月12日に終了しました。
申し込み62名、受講者61名、修了者60名でした。

◆小規模作業所法内化総合推進事業

3月に今年度最後の研修会が開催されます。

「支援が多く必要な方のサービス等利用計画と意思決定支援」

2013年3月7日（木）13:30～16:30 阿佐ヶ谷産業会館

◆東京都自立支援協議会

多摩地区交流会が開催されたが、参加者は多くなかった。100人程度かと思われます。パネルディスカッションと、グループ・ワークが行われました。

来年度は部会を作れないが、本会議の回数は増やす（3回程度）方向とのこと。

◆東部ブロック

【報告】

「東部まっぷ作成状況について」

現在、「東部まっぷ2012-13」を3月に発行することを目指し、作業中。

本年より通所事業所に加え、居住系事業所にも声をかけ、より多くの社会資源を紹介する冊子を目指している。

80か所掲載をめざしたところ、申し込みが113か所となった。（すべて東部ブロック内の事業所）
申し込みが増えたことで、中綴じ印刷ではなく無線綴じになり、予算が上がってしまった。

部数としては2000部を印刷し、東京都内の医療機関、行政、事業所等、また近隣県の事業所に配布予定。

東部地区の各機関、事業所に関しては東部世話人で配布を行うが、中部・多摩地区に関しては運営委員の協力もお願いしたい。

予算の関係上、100部くらいは売り上げたい（1冊500円）が、基本的には無料で配布することで、より多くの人に社会資源の情報を提供したいと考えている。

◆スポーツ企画部会

【報告】

スポーツ企画部会ではこの間1回の部会が開かれましたのでご報告致します。

平成24年度 第9回部会 1月8日（火）@あおば福祉会アミーカ（旧ペタル） 5名参加

・3月8日（金）のとうきょう会議主催「東京都精神障害者フットサル大会2013」についての検討
競技ルール（競技部門、交流部門）、実施要綱、開催要綱、エントリーシートなど

今大会は10月に開かれる全スポオープン競技に向けて東京都の代表チームを決定する予選会もこの大会で行うことになった。そのために、今年度は特例で競技部門を新設し団体会員以外の病院デイケアやクラブチームにも声掛けをすることに決まった。

（前回のとうきょう会議運営委員会です承済み）

→とうきょう会議団体会員277件、非会員180件、精神科デイケア131件1月28日発送済み

次のスポーツ企画部会の開催予定：2月14日 15時～あおば福祉会アミーカ

◆広報部会

◆研修部会

【報告】

第 10 回事例・事業例検討会 ～「働きたい」はどうかできる～ を以下の通り開催しますので報告致します。なお、チラシは講師の確認が取れ次第なるべく今週中に発送予定にしています。

○日時：平成 25 年 3 月 2 日（土）14：00～17：00

○会場：日本福祉教育専門学校高田校舎 234 教室

○講師：清澤 康伸氏（医療機関）

黒田 恵理氏（就労移行支援事業所）

鈴木 亜希子氏（就労継続支援 B 型）

○司会：志村 優子氏（地域活動支援センター）

○参加費：1,000 円（とうきょう会議会員は無料）

○要旨：就労支援についてのノウハウ・アドバイスのことよりも、利用者の「働きたい」声にどのように寄り添っていけばよいのか参加者と考えたい。

内容としては「各参加者の事業所で取り組んでいる強み、弱み」をまず書き出してもらい整理。講師の取り組みや企業や求める人材の講義を受け、「見直しさらにやれると思ったこと、明日からできること」を書き出してもらい。2 回の個別ワークを通して「良い話だった」で終わりにせず、参加者自身も持ち帰り自分のところでも試みられる検討会にしたい。

◆調査部会

◆センター部会

◆都精民協担当

次回の都精民協の予定：

日時： 2013 年 2 月 20 日（水）18:15～20:30

会場： 東社協会議室 C（飯田橋セントラルプラザ 12 階）

内容：

(1) 学習会 「生活保護の状況等について」（仮）

講師 稲葉 剛さん（自立生活サポートセンターもやい 理事長）

(2) 報告 都民講演会について、その他

◆その他

次回の運営委員会 2 月 25 日（木）19：00～ 場所：すぎなみ 1 5 1

以上

(議事録 項目第 4 の資料 1)

とうきょう会議主催 第 3 回フットサル大会 (期日 : 2013 年 3 月上旬予定)

第13回 全国精神障害者スポーツ大会オープン競技 精神障害者フットサル競技
東京予選会

区	科 目	予算額	備 考
収 入	計	290,000	
	事業費 計	200,000	
	参加費 計	90,000	18チーム、団体会員8,000円、会員外15,000円
支 出	計	290,000	
	事業費 計	290,000	
	旅費 計	14,000	
	燃料費 計	0	
	業務委託費 計	150,000	ミズノスポーツサービス(株)
	人件費 計	0	
	役務費 計	81,000	
	通信費	50,000	
	傷害保険料ほか	30,000	
	その他	1,000	
	借料損料 計	0	
	車両借上費	0	
	物品保管料	0	
	物品借入費	0	
	一般物品費 計	25,000	
	賞品代	0	
	消耗品費	10,000	
	印刷・製本費	15,000	
	雑費 計	20,000	

(議事録 項目第4の資料2)

スポーツ祭東京 2013 第13回全国障害者スポーツ大会オープン競技 精神障害者フットサル
2013年10月6日(日)開催

第13回 全国精神障害者スポーツ大会オープン競技 精神障害者フットサル競技

区	科 目	予算額	備 考
収 入	計	270,000	
	事業費 計	150,000	
	参加費 計	120,000	15,000円×8チーム
支 出	計	270,000	
	事業費 計	270,000	
	旅費 計	14,000	
	燃料費 計	0	
	業務委託費 計	60,000	ミズノスポーツサービス㈱ほか
	人件費 計	0	
	役務費 計	36,000	
	通信費	20,000	
	傷害保険料ほか	15,000	
	その他	1,000	
	借料損料 計	0	
	車両借上費	0	
	物品保管料	0	
	物品借入費	0	
	一般物品費 計	120,000	
	賞品代	10,000	トロフィー(金・銀・銅)7,000円ほか
	消耗品費	60,000	ボール24,000円、ラインテープ・マークセット25,000円、その他
	印刷・製本費	50,000	大会パンフレット300部、その他配布資料
	雑費 計	40,000	